

諏訪之瀬島の火山活動－2002年11月～2003年1月－*

Volcanic Activity of Suwanosejima Volcano –November 2002–January 2003–

福岡管区気象台火山監視・情報センター
鹿児島地方気象台

Volcanic Observations and Information Center,
Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA
Kagoshima Local Meteorological Observatory, JMA

1. 活動概要

火山活動は活発で、2002年11月6～8日に35回、12月5日に72回と爆発的噴火が短期間にまとまって発生した。

(1) 遠望観測

十島村役場によると、火山灰混じりの噴煙が時折確認され、噴火に伴う体感空振や鳴動および爆発音もあった。期間中、噴煙高度の最高は、2002年12月5日の1,000mであった。第1図に日別最高噴煙高度と噴火を示した。

(2) 震動観測

A型地震は1日に10回以下と少ない状態で推移した。B型地震は1日に50回以上発生することがあり、2002年11月7～8日と21～22日、12月5～6日に多発した。爆発地震は2002年11月に35回、12月に82回、2003年1月に9回発生した。特に2002年11月6～8日に35回、12月5日に72回と多発した。第2図に日別地震回数と噴火を、第3図に観測点1における爆発地震の振幅推移を示す。火山性微動は、2002年11月21～22日、12月5～6日、18日～24日、27日～2003年1月8日、12日～16日、20日、25日～31日に発生した。第4図に1分間の平均振幅の推移を、第5図に気象庁観測点の位置を示す。

(3) 上空からの観測

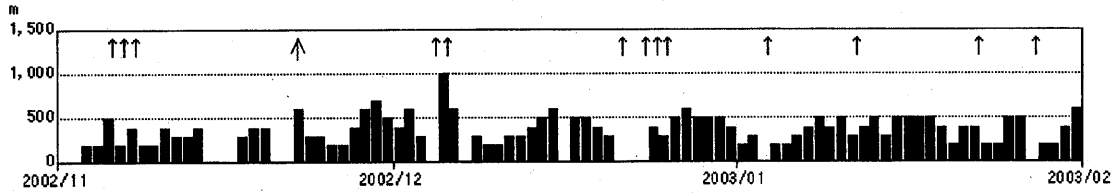
2002年12月5日に海上自衛隊の協力により上空からの観測を行った。噴煙の高さは、火口上約1,000mで南東へ流れており、噴煙の色は灰白色であった。

2. 火山情報の発表経過

本期間（2002年11月～2003年1月）、福岡管区気象台と鹿児島地方気象台が連名で発表した火山情報は以下のとおりである。

火山観測情報 2002年 第16号 11月7日 ～ 第21号 12月6日

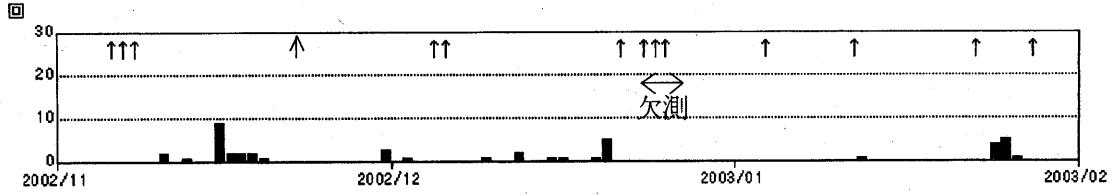
* Received 31 March, 2003



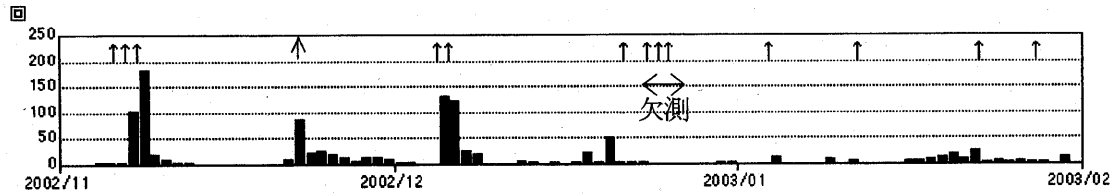
(十島村役場諏訪之瀬島出張所の遠望観測による)

第1図 日別最高噴煙高度と噴火 (2002年11月1日~2003年1月31日)

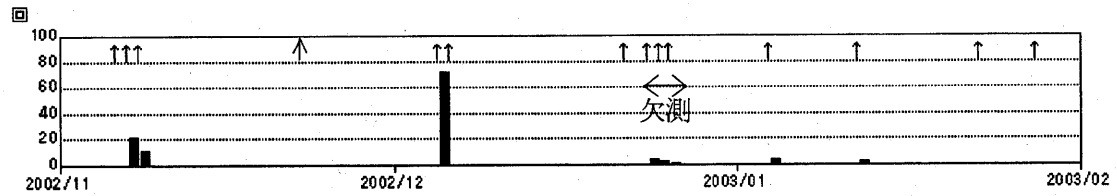
Fig.1 Daily height of volcanic plume and eruption (Nov. 1 2002 - Jan. 31 2003).



(a) A型地震



(b) B型地震



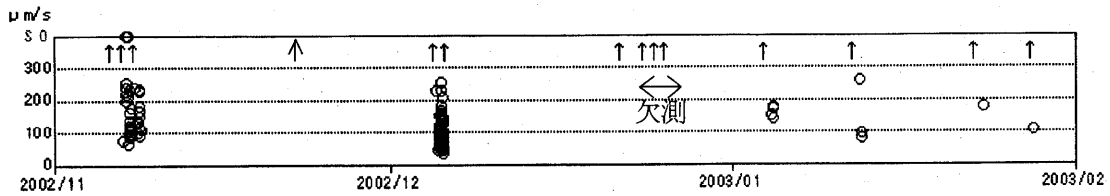
(c) 爆発地震

第2図 日別地震回数と噴火 (2002年11月1日~2003年1月31日)

(a) A型地震 (b) B型地震 (c) 爆発地震

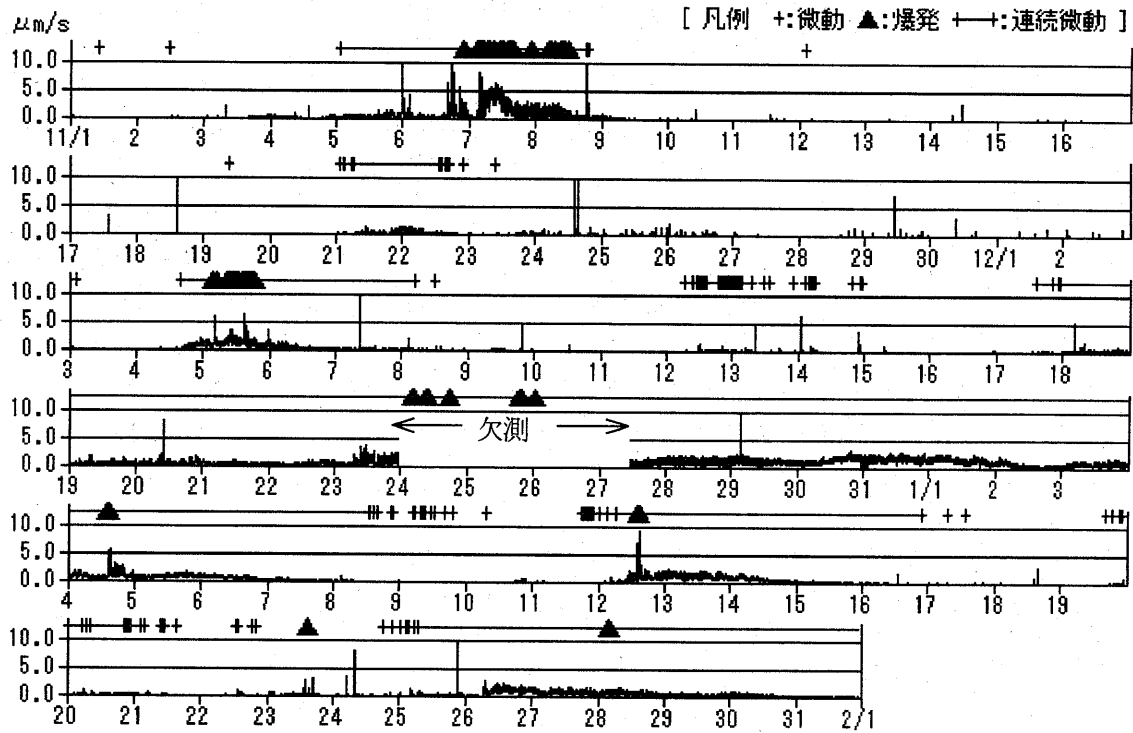
Fig.2 Daily frequency of volcanic earthquakes and eruption (Nov. 1 2002 - Jan. 31 2003).

(a)A-type earthquakes. (b)B-type earthquakes. (c)explosion earthquakes.



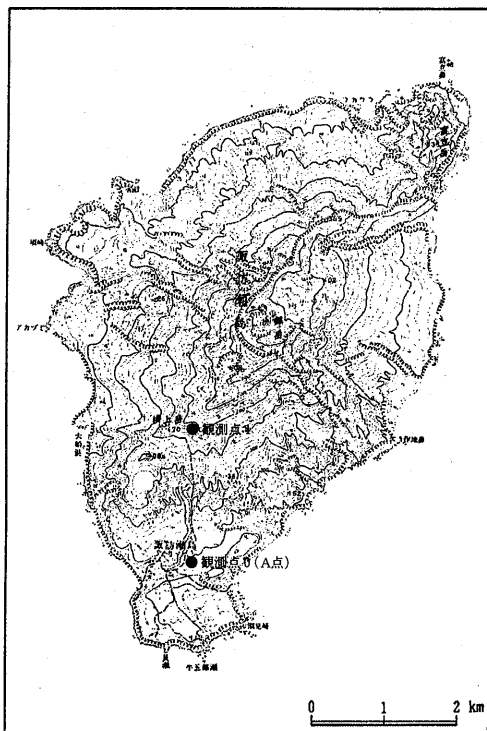
第3図 観測点1における爆発地震の最大振幅 (2002年11月1日~2003年1月31日)

Fig.3 Maximum amplitude of explosion earthquakes at point 1 (Nov. 1 2002-Jan. 31 2003).



第4図 1分間平均振幅の推移 (2002年11月1日~2003年1月31日)

Fig.4 Transition of mean amplitude for one minute (Nov. 1 2002 - Jan. 31 2003).



諏訪之瀬島の気象庁観測点

2000年12月23日観測開始

A点：地震計3成分

(NS, EW, UD)

2001年7月6日

空振計設置・地震計移設

観測点1：地震計2成分

(NS, UD)

観測点0：空振計2成分

第5図 気象庁観測点の位置

Fig.5 Distribution of seismic and infrasonic station by JMA at Suwanosejima volcano.